



### ● 観てますか？

40年ぶり、いや41年ぶりになるのかな。ザ・タイガースのドラマー、瞳みのる(ピー) 写真右とテレビ画面で再会した。

1月18日に放送されたNHK「SONGS 沢田研二 ザ・タイガースを歌う」。

残念ながら加橋かつみ(トッポ)の姿はなかったけど、ボーカルの沢田研二(ジュリー) 写真左、ベースの岸部修三(サリー)、今は俳優・岸部一徳(だけどね)、ギターの森本太郎(タロー)の後ろで、元気にドラムをたたいていた。当時最大のヒット曲「君だけに愛を」での、あの印象的なスティックさばきも健在だった。

今回のテレビ出演がどれほどの大事件であるかを、いまの若い人たちに伝えるには少々骨が折れる。例えるなら、1996年にSM

## ザ・タイガースに瞳みのる41年ぶり奇跡の再会

A Pを抜けた森且行(現オキから5人組なんだね) 1トリース選手)が「SMA P×SMA P」に出演したようなもの、とでも言えはいいのかな。(森君だっ てテレビで姿を見なくなっ てからもう16年…もはや中学生以下の子たちにとって は、SMA Pは生まれたと

ピーだって負けてなかった。 そのピーが、日本武道館での解散コンサート(1971年1月24日)の後、すぐに故郷の京都に戻り、必死で受験勉強して慶応大学に合格。卒業後は慶応高校で中国語・漢文の教師をしていたことは、ファンには周知の事実なのだけど、でもまさか、かつてのメンバーたちと再びテレビに出て、デビュー曲「僕のマリー」を皮切りに当時のヒット曲を歌い、演奏する日がこようとは。長生き(?)はするもんだ。



相変わらずの「ムネキ」を演奏する瞳みのる(右)とジュリー(左)

小柄でスリム体形のピーは、あこのころのイメージのままだった。それにひきかえ、ジュリーは太りすぎで、いまや倍に膨らんでしまった。一方、サリー岸部一徳は…実にカッコよかった。最近、ドラマで姿を見ないけど、俳優よりベースを弾いてるほうが楽しい?

(新橋のネクタイ巻き)